



みんなが主役。

私は「元氣ツス！へきなん」が大好きです。そこには、碧南の人のあたたかさ、笑顔、そして「まちを元氣にしたい」という思いが詰まっているからです。

「元氣ツス！へきなん」は、平成10年、市制50周年を記念して誕生しました。台風で延期になった時も、コロナ禍の時も、できる形をみんなと考え、つないできたお祭りです。

今年、第27回は11/20(金)が前夜祭、21(土)が本祭。年々厳しくなる夏の暑さを考え、初めて秋に開催となります。踊る人も、見る人も、出店する人も、運営する人も、みんなが安心して笑顔で楽しんでほしい。その思いから、元氣ツス市民会議の皆さんが話し合いを重ね、秋の開催を決めてくださいました。市民の皆さんの思いと決断に、心から感謝します。

私自身も20年以上前から踊ってきました。仲間と衣装を考え、「今年も賞を！」と準備する時間も楽しい思い出です。妊娠中も、赤ちゃんを抱っこして参加し、1部、2部の両方に参加することも10年以上続けました。そして今も、皆さんと一緒に踊っています。

元氣ツス！の素晴らしさは、一人ひとりが主役になれること。赤ちゃんからお年寄りまで。障害のある方も、外国にルーツのある方も。踊る人、見る人、応援する人、出店する人、協賛くださる企業、ボランティア、市民会議、市職員。みんなの力が集まって、

元氣ツス！がつくられています。前夜祭のステージやダンス、体験ブース、キッチンカー。本祭の総踊り、飛び入り連、チャラボコ、和太鼓、様々な出店。交流のある宮城県塩竈市も出店してくださいます。中学生ボランティアも大活躍。翌朝早くからゴミ拾いをしてくれる姿には、胸が熱くなります。「元氣ツス！を、ありがとうございます」感謝を込めて、私も一緒に会場をきれいにします。

元氣ツス！は、誰かが用意するお祭りではありません。「みんなで作る。みんなで楽しむ。踊らなくてもいい。見るだけでもいい。食べるだけでもいい。支える側になるのもいい。」「私も参加してみようかな」そんな一歩が、新しい笑顔を生みます。

今年は秋の碧南で、笑って、踊って、つながって。あなたも主役です。

みんな、元氣ツス！
今日も一日、笑顔でいきましょう。



元氣っ子しゅうごう

問 秘書課広報統計係 ☎ 95-9867



かいお
竹内 凱生ちゃん
2025/12/2 生まれ

いつもにこにこのカイオ
これからもおねえちゃん
やお友達とたくさん遊ん
でたくさん寝ていっぱい
大きくなってね



わく
神谷 和玖ちゃん
2026/1/7 生まれ

毎日いろんな姿を見せて
くれてありがとう。ニコ
ニコ笑顔で元気にすくす
く育ててね！